

事業名	交流推進事業					
当初予算額	140,264千円	担当課	交流推進部交流推進課(内線 3531、3536、3533)			
取組みの方向	<p>本県の豊かな資源の魅力を国内外からの観光客に楽しんでいただき、旅行先として「選ばれる香川」となるよう戦略的な誘致施策に取り組み、交流人口の回復・拡大を図る。</p> <p>また、スポーツを活用した交流人口の拡大や地域の活性化を図る。</p>					
	指標番号	指標名	基準値 (R4年度)	R6年度 見込	目標値 (R7年度)	R6年度 進捗率
	123	MICEの 参加者数	42,382人	58,127人	66,000人	66.7%
124	MICE 開催件数	111件	173件	205件	66.0%	
事業概要	<p>1. コンベンション開催等による交流推進事業 (57,270千円)</p> <p>(1) MICE誘致推進事業 (6,766千円)</p> <p>① 事業内容 県や高松市、関係機関等で構成する「香川県MICE誘致推進協議会」により、官民一体となって、政府系国際会議や大規模MICEの誘致等を行う。</p> <p>② 事業期間 平成28年度～</p> <p>③ 6年度事業内容 ・「香川県MICE誘致推進協議会」によるMICE誘致の推進 ④ 第24回日本・スペイン・シンポジウム開催支援事業の実施</p> <p>(2) コンベンション開催等支援事業 (22,455千円)</p> <p>① 事業内容 サンポート高松の国際会議場等コンベンション施設を活用し、国際会議や学会、全国大会の開催支援等を行う。</p> <p>② 事業期間 平成18年度～</p> <p>③ 6年度事業内容 ・コンベンション等開催支援事業の実施 ・サンポート高松交流推進事業の実施</p> <p>(3) クルーズ客船誘致推進事業 (27,171千円)</p> <p>① 事業内容 クルーズ客船の誘致活動や寄港時の歓迎行事を行う。</p> <p>② 事業期間 平成18年度～</p> <p>③ 6年度事業内容 ・クルーズ客船の誘致活動の実施 ・寄港時の歓迎行事の実施</p> <p>(4) 2025年世界陸上競技選手権大会事前合宿誘致事業 (878千円)</p> <p>① 事業内容 東京で開催される2025年世界陸上競技選手権大会に向けて情報収集を行い、事前合宿の誘致を図る。</p> <p>② 事業期間 令和5年度～</p> <p>③ 6年度事業内容 ・事前合宿誘致対象国の大使館や競技団体等に対する誘致交渉 ・事前合宿の誘致活動、視察の受入れ</p>					

2. 地域密着型スポーツ応援事業 (63,900 千円)

(1) 香川プロスポーツサポート事業 (36,900 千円)

① 事業内容

県と17市町で構成する「香川県地域密着型スポーツ活用協議会」に負担金を拠出し、同協議会の取組みを通じて、地域に根ざしたチーム活動の促進を図る。

② 事業期間 平成24年度～

③ 6年度事業内容

- ・交流事業（選手等派遣、ホームタウンデー、観戦バスツアー）
- ・情報発信（県外情報発信、街中PR）
- ・応援機運醸成（みんなで応援パーク&ライド、施設利用料補助等） など

(2) 地域密着型スポーツ魅力向上事業 (27,000 千円)

① 事業内容

県民全体で地域密着型スポーツチームを応援し、スポーツを通じた地域の活性化を図るため、試合観戦機運の醸成に向けた魅力づくりと情報発信を行う。

② 事業期間 平成26年度～

③ 6年度事業内容

- ・試合でのイベント開催、来場したアウェーチームファン向けのPR など

③. かがわマラソン（仮称）実施準備事業 (19,094 千円)

(1) 事業内容

本県で新たにフルマラソン大会を開催し、本県のスポーツ振興や競技力向上を図るとともに、地域資源の魅力を県内外に発信し、にぎわいの創出や交流人口の拡大につなげるため、開催に向けて検討・準備を進めるもの。

(2) 事業期間 令和6年度～

(3) 6年度事業内容

- ・基本計画及び実施計画策定

事業名	県立公園施設整備等事業		
当初予算額	483,885千円	担当課	交流推進部交流推進課(内線3593)
取組みの方向	栗林公園について、庭園美を活かした公園独自のイベントを実施するなど、国内外からの来園者の満足度向上を図る取組みを行う。県立公園については、快適で安全な公園環境を維持するとともに、より快適な公園を目指して施設整備等を行うほか、琴林公園を起点とする地域の活性化を図るため、施設等のリニューアルに取り組む。		
事業概要	<p>① 1. 県立公園等活性化事業 (119,868千円)</p> <p>(1) 事業内容 県立公園等の施設整備等を行い、地域のにぎわいづくりに取り組む。</p> <p>(2) 6年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立公園等活性化事業(琴林公園リニューアル)(118,368千円) 琴林公園の魅力高め、県内外から多くの幅広い世代が集まり、公園を起点とした地域の活性化を図るため、近隣施設との相乗効果が発揮できるよう、施設のリニューアルに取り組む。 ・「KINRIN マルシェ」開催事業(1,500千円)(再掲) 国立公園指定90周年を記念して、瀬戸内海を望む風光明媚な琴林公園の津田の松原においてマルシェのイベントを開催し、地元の海産物などの豊かな食文化や瀬戸内海の魅力を県内外に発信する。 <p>2. 栗林公園活性化事業 (92,271千円)</p> <p>(1) 事業内容 入園者数の増加等を図ることにより公園を活性化させるため、ブランド力を向上させるイベントなどを実施するとともに、多言語化の充実やキャッシュレス化など、多様化する来園者のニーズに対応した受入環境を整備する。</p> <p>(2) 6年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栗林公園活性化事業等(栗林公園特別会計) 南湖を周遊する和船の運航や春(桜)・秋(紅葉)のライトアップなど、歴史的・文化的資源や庭園美を活かしたイベントを実施する。 ① 栗林公園開園150周年事業(栗林公園特別会計) 開園150周年を迎えるにあたり、記念式典の開催や図録改訂版の発行を行い、栗林公園の歴史や文化等を次世代に継承するとともに、国内外に魅力発信を行う。 ② 栗林公園誘客促進・インバウンド受入機能強化事業(栗林公園特別会計)(再掲) 新規来園者の誘客促進やリピーターの増加を図るため、国内外へ栗林公園の魅力効果を効果的に発信する映像を作成するほか、園内ガイドの多言語化の充実やキャッシュレス化など受入環境を整備する。 ③ 栗林公園新能開催事業(一般会計) 栗林公園で「新能」を鑑賞できるイベントを開催することにより、公園の魅力やブランド力の向上を図るとともに、国内外からの観光誘客に繋げる。 <p>3. 県立公園施設整備維持管理事業 (271,746千円)</p> <p>(1) 事業内容 維持管理や施設修繕を行い、快適で安全な公園環境を維持するとともに、より快適な公園を目指して施設整備等を行う。</p> <p>(2) 6年度事業内容</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 県立公園等維持管理事業(94,152千円) 県立公園における松くい虫薬剤防除やシロアリ対策などの維持管理等を行う。 ② 県立公園施設整備事業(177,594千円) <ul style="list-style-type: none"> ・県立公園施設整備事業 地元市町の意向に沿って施設整備を進める。 ・県立公園施設長寿命化整備事業 長寿命化計画に基づき栗林公園掬月亭の改修に伴う実施設計等を行う。 ・瀬戸大橋記念公園施設長寿命化計画策定事業 瀬戸大橋記念公園の計画的な維持管理方針や長寿命化計画の策定を行う。 ・栗島海洋記念公園施設整備事業 栗島海洋記念館本館耐震改修工事を行う。 		

事業名	戦略的観光情報発信事業				
当初予算額	61,304千円	担当課	交流推進部観光振興課（内線3543）		
取組みの方向	市場から「選ばれる香川」を目指し、「アート県」ブランドの確立など、地域のブランド力の向上を図るため、「うどん県。それだけじゃない香川県」をコンセプトに各種媒体を活用した情報発信を行い、効果的なRR活動を実施する。				
	また、増加する個人旅行者が必要とする情報を、SNSの香川県公式アカウント「うどん県」等で、分かりやすく提供することで、本県への誘客促進を図る。				
	指標番号	指標名	基準値 (R4年度)	R6年度 見込	目標値 (R7年度)
119	県外観光客数	7,770千人 (R4年)	9,370千人 (R6年)	10,171千人 (R7年)	66.6%
事業概要	<p>1. うどん県アート県ブランドプロモーション事業 (52,838千円)</p> <p>(1) 事業内容 本県の認知度やブランド力の向上を図るため、「うどん県。それだけじゃない香川県」の魅力的なテーマを設け、テレビ、雑誌等、各種媒体を活用するとともに、企業や映画とのタイアップ等のほか、SNSを中心に本県をPRする情報を、ターゲット層に応じた方法で効果的に情報発信することで、認知度を一層向上させ、本県への誘客促進を図る。</p> <p>(2) 事業期間 平成23年度～</p> <p>(3) 6年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ①・瀬戸内海国立公園指定90周年記念として、映画とタイアップした観光プロモーションの実施（再掲） ・テレビ、雑誌等へのパブリシティ活動（事業などに関する情報をメディアに提供し、報道されるよう働きかける広報活動） ・企業や航空会社などとタイアップしたPR ・SNS（フェイスブック、インスタグラム等）を活用した情報発信 ・インフルエンサーを活用した観光情報の発信 など <p>2. ウェブ観光情報発信事業 (5,566千円)</p> <p>(1) 事業内容 本県への誘客促進を図るため、観光スポットやイベント、グルメ、アクセスなど、観光客等が必要とする旬できめ細かな観光情報を、県公式観光サイトで提供する。</p> <p>(2) 事業期間 平成24年度～</p> <p>(3) 6年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サイト運営、サーバー及びシステムの保守・維持管理 など <p>3. 魅力発見ハッシュタグキャンペーン事業 (2,900千円) (再掲)</p> <p>(1) 事業内容 観光客等に県内の魅力や感動をSNSに投稿してもらうキャンペーンを実施することで、全国に向けた情報発信を行う。</p> <p>(2) 事業期間 令和5年度～</p> <p>(3) 6年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間：第1期 令和6年6月～9月（当選発表令和6年11月上旬頃（予定）） 第2期 令和6年10月～12月（当選発表令和7年2月上旬頃（予定）） ・対象者：県民及び県外観光客 ・実施内容：訪れた観光地等で写真を撮影し、「#（ハッシュタグ）」に指定する言葉を付けてSNSに投稿した観光客などに対し、抽選で県産品等を贈呈する。 				

事業名	「うどん県。それだけじゃない香川県」誘客促進事業																						
当初予算額	63,932千円	担当課	交流推進部観光振興課（内線3516、3518）																				
取組みの方向	<p>「うどん県。それだけじゃない香川県」プロジェクトにより、香川県が県内外から注目されていることから、老舗観光地や島などを中心として全県的に魅力アップを図るとともに、大阪・関西万博を契機とした誘客と新たな旅行需要の開拓を図る。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標番号</th> <th>指標名</th> <th>基準値 (R4年度)</th> <th>R6年度 見込</th> <th>目標値 (R7年度)</th> <th>R6年度 進捗率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>119</td> <td>県外観光客数</td> <td>7,770千人 (R4年)</td> <td>9,370千人 (R6年)</td> <td>10,171千人 (R7年)</td> <td>66.6%</td> </tr> <tr> <td>120</td> <td>延宿泊者数</td> <td>3,240千人 (R4年)</td> <td>4,340千人 (R6年)</td> <td>4,891千人 (R7年)</td> <td>66.6%</td> </tr> </tbody> </table>					指標番号	指標名	基準値 (R4年度)	R6年度 見込	目標値 (R7年度)	R6年度 進捗率	119	県外観光客数	7,770千人 (R4年)	9,370千人 (R6年)	10,171千人 (R7年)	66.6%	120	延宿泊者数	3,240千人 (R4年)	4,340千人 (R6年)	4,891千人 (R7年)	66.6%
指標番号	指標名	基準値 (R4年度)	R6年度 見込	目標値 (R7年度)	R6年度 進捗率																		
119	県外観光客数	7,770千人 (R4年)	9,370千人 (R6年)	10,171千人 (R7年)	66.6%																		
120	延宿泊者数	3,240千人 (R4年)	4,340千人 (R6年)	4,891千人 (R7年)	66.6%																		
事業概要	<p>1. 旅行商品誘客促進事業 (2,900千円)</p> <p>(1) 事業内容 観光客の誘致を図るため、県内での宿泊を伴うバスツアーの造成経費の一部を補助する。 (2) 事業期間 令和元年度～ (3) 6年度事業内容 ・受注型バスツアー</p> <p>2. サイクリング誘客促進事業 (2,315千円)</p> <p>(1) 事業内容 サイクリストの誘致を図るため、サイクリングの県内ルートの情報発信等を行う。 (2) 事業期間 平成29年度～ (3) 6年度事業内容 ・サイクリングの県内ルートの情報発信、休憩ポイント整備 など</p> <p>3. 国内線（成田線）誘客促進事業 (12,817千円)</p> <p>(1) 事業内容 東関東エリア等をターゲットとし、成田線を活用した観光プロモーションを実施する。 (2) 事業期間 平成25年度～ (3) 6年度事業内容 ・航空会社と連携した観光キャンペーンの実施 ・各種メディアを活用した情報発信 など</p> <p>4. 新たな旅行需要開拓事業 (6,600千円)</p> <p>(1) 事業内容 大阪・関西万博が開催される2025年に向け、瀬戸内海、アート、遍路等のコンテンツを生かした旅行商品の造成やプロモーション活動により新たな市場開拓に取り組む。 (2) 事業期間 令和5年度～ (3) 6年度事業内容 ・国内航空路線誘致に向けた市場開拓 ・大阪・関西万博に向けた富裕層の誘客促進</p> <p>⑤. 万博を契機とした誘客促進事業 (34,600千円) (再掲)</p> <p>(1) 事業内容 OTA事業者との連携によるマーケットデータを活用した戦略的な誘客や大手旅行会社との連携による周遊・滞在型の商品造成・流通支援により、大阪・関西万博を契機とした観光客の本県への誘客促進を図る。 (2) 事業期間 令和6年度～ (3) 6年度事業内容 ・OTA事業者と連携した戦略的な観光プロモーション ・大手旅行会社と連携した周遊・滞在型旅行商品のプロモーション</p> <p>6. 万博を契機とした他県連携相互誘客事業 (4,700千円) (再掲)</p> <p>(1) 事業内容 大阪・関西万博を訪れる観光客に向け、効果的な情報発信や他県と連携し本県を周遊する旅行商品を造成するなど、認知度向上や新たな市場開拓につなげ、誘客促進を図る。 (2) 事業期間 令和6年度～ (3) 6年度事業内容 ⑤・香川県・兵庫県連携協力事業 ・香川県・岡山県連携協力事業 など</p>																						

事業名	滞在型観光推進事業					
当初予算額	50,012千円	担当課	交流推進部観光振興課(内線3516)			
取組みの方向	2泊3日以上の滞在型観光を推進するための「香川せとうちアート観光圏」の推進に加え、持続可能な観光地づくりを目指す取組みを支援することにより観光交流人口と消費額の増大や滞在促進を図る。					
	指標番号	指標名	基準値 (R4年度)	R6年度 見込	目標値 (R7年度)	R6年度 進捗率
	119	県外観光客数	7,770千人 (R4年)	9,370千人 (R6年)	10,171千人 (R7年)	66.6%
	120	延宿泊者数	3,240千人 (R4年)	4,340千人 (R6年)	4,891千人 (R7年)	66.6%
	122	観光消費額	1,077億円 (R4年)	1,151億円 (R6年)	1,189億円 (R7年)	66.1%
事業概要	<p>1. 香川せとうちアート観光圏滞在促進事業(9,399千円)</p> <p>(1) 事業内容 滞在型観光を推進するため、市町や市町観光協会、観光事業者などと連携し、圏域での周遊・連泊の促進や、来訪者への情報発信などに取り組む。</p> <p>(2) 事業期間 平成22年度～</p> <p>(3) 6年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光事業者等による各種ワーキンググループの開催 ・本県ならではの観光資源を活用した着地型旅行商品の造成支援 ・観光地域づくりに資する人材の育成 ・ホームページ等を活用した情報発信 など <p>2. 島へ行こうキャンペーン事業(25,593千円)(再掲)</p> <p>(1) 事業内容 県民をはじめ多くの観光客に、多島美を誇る瀬戸内海の素晴らしさを改めて感じてもらい、島を訪れるきっかけづくりや、島内を含め県内での滞在型観光の推進を図る。</p> <p>(2) 事業期間 令和5年度～</p> <p>(3) 6年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新ツアーの造成、実施(島お手伝い旅、島滞在旅、島クルーズ旅) ・当キャンペーン事業のPRと瀬戸内海国立公園指定90周年の機運醸成を図るため、県内の島々を結ぶマザーポートの1つである高松港での交流イベントの実施 <p>3. 持続可能な観光地域づくり支援事業(15,020千円)(再掲)</p> <p>(1) 事業内容 持続可能な観光地域づくりを目指し、民間事業者等が実施する観光客の継続的な来訪や長期滞在を促進すること等を目的とした観光コンテンツの造成や誘客イベントに対して支援を行う。</p> <p>(2) 事業期間 令和3年度～</p> <p>(3) 6年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光コンテンツの造成に対する支援 ・祭り、イベントの再生に対する支援 ・周年イベント等の実施に対する支援 					

事業名	観光客受入態勢整備事業																																		
当初予算額	135,904千円	担当課	交流推進部観光振興課（内線 3512、3526）、交通政策課（内線 2216）、政策部文化芸術局文化振興課（内線 5308）																																
取組みの方向	<p>県外・海外から本県を訪れる観光客の満足度と利便性の向上を図るため、外国人観光案内の充実を図るとともに、おもてなし力の向上や観光客実態調査の実施などにより魅力ある観光地づくりを推進し、観光客の受け入れ態勢の充実・強化を図る。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標番号</th> <th>指標名</th> <th>基準値 (R4年度)</th> <th>R6年度 見込</th> <th>目標値 (R7年度)</th> <th>R6年度 進捗率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>119</td> <td>県外観光客数</td> <td>7,770千人 (R4年)</td> <td>9,370千人 (R6年)</td> <td>10,171千人 (R7年)</td> <td>66.6%</td> </tr> <tr> <td>120</td> <td>延宿泊者数</td> <td>3,240千人 (R4年)</td> <td>4,340千人 (R6年)</td> <td>4,891千人 (R7年)</td> <td>66.6%</td> </tr> <tr> <td>121</td> <td>外国人延宿泊者数</td> <td>34千人 (R4年)</td> <td>556千人 (R6年)</td> <td>818千人 (R7年)</td> <td>66.6%</td> </tr> <tr> <td>122</td> <td>観光消費額</td> <td>1,077億円 (R4年)</td> <td>1,151億円 (R6年)</td> <td>1,189億円 (R7年)</td> <td>66.1%</td> </tr> </tbody> </table>					指標番号	指標名	基準値 (R4年度)	R6年度 見込	目標値 (R7年度)	R6年度 進捗率	119	県外観光客数	7,770千人 (R4年)	9,370千人 (R6年)	10,171千人 (R7年)	66.6%	120	延宿泊者数	3,240千人 (R4年)	4,340千人 (R6年)	4,891千人 (R7年)	66.6%	121	外国人延宿泊者数	34千人 (R4年)	556千人 (R6年)	818千人 (R7年)	66.6%	122	観光消費額	1,077億円 (R4年)	1,151億円 (R6年)	1,189億円 (R7年)	66.1%
指標番号	指標名	基準値 (R4年度)	R6年度 見込	目標値 (R7年度)	R6年度 進捗率																														
119	県外観光客数	7,770千人 (R4年)	9,370千人 (R6年)	10,171千人 (R7年)	66.6%																														
120	延宿泊者数	3,240千人 (R4年)	4,340千人 (R6年)	4,891千人 (R7年)	66.6%																														
121	外国人延宿泊者数	34千人 (R4年)	556千人 (R6年)	818千人 (R7年)	66.6%																														
122	観光消費額	1,077億円 (R4年)	1,151億円 (R6年)	1,189億円 (R7年)	66.1%																														
事業概要	<p>1. 外国人観光案内所運営事業（11,242千円）</p> <p>(1) 事業内容 外国人観光客が安心して快適に県内を観光できるよう、多言語で対応可能な観光案内を行う。</p> <p>(2) 事業期間 平成26年度～</p> <p>(3) 6年度事業内容 ・JR高松駅の新駅ビル内において、多言語での観光案内を行う。</p> <p>2. 外国人観光客受入環境向上事業（7,157千円）</p> <p>(1) 事業内容 外国人観光客が言葉の壁や情報収集の不自由さを感じることなく、快適に旅行を満喫できるよう多言語での情報発信等を通じて受入環境の向上を図る。</p> <p>(2) 事業期間 平成26年度～</p> <p>(3) 6年度事業内容 ・飲食店等についてウェブサイトでの情報発信 ・通訳・翻訳サービス支援（多言語コールセンター運営） ・県内観光事業者のインバウンド対応力強化研修の実施</p> <p>③ 空港リムジンバスキャッシュレス化支援事業（45,469千円）（再掲）</p> <p>(1) 事業内容 大阪・関西万博を契機とした本県への観光客等の受入環境を整備するため、空港リムジンバス事業者に対し、運賃決済のためのクレジットカードのタッチ決済端末導入費用等を支援する。</p> <p>(2) 事業期間 令和6年度</p> <p>(3) 6年度事業内容 ・空港リムジンバス事業者に対するクレジットカードのタッチ決済端末導入費用等の支援</p> <p>4. 魅力ある観光地づくり推進事業（14,604千円）</p> <p>(1) 事業内容 県と市町等が連携して、地域資源の掘り起こしや「まち歩き」、観光実態調査などを実施するとともに、まちの美化など全県的なおもてなし運動を展開し、魅力ある観光地づくりを推進する。</p>																																		

- (2) 事業期間
平成16年度～
- (3) 6年度事業内容
 - ・まちづくり型観光の推進
 - ・観光客実態調査の実施
 - ・魅力ある観光情報の提供
 - ・観光香川おもてなし運動の推進

5. 観光客の利便性・満足度向上事業 (14,110千円)

- (1) 事業内容
本県を訪れる観光客の利便性と満足度の向上を図るため、「観光おもてなしパスポート」の発行や民間事業者が実施するトイレの洋式化への支援を行い、環境整備等を促進する。
- (2) 事業期間
平成23年度～
- (3) 6年度事業内容
 - ・観光パスポートの発行
 - ・観光施設等のトイレの洋式化に対する支援

⑨ 6. 文化観光拠点施設機能強化事業 (43,322千円) (再掲)

- (1) 事業内容
文化振興、観光振興、地域活性化の好循環を創出できるよう、県立ミュージアムを中核とした文化観光推進拠点計画を策定し、施設の魅力発信や利便性向上のための機器・設備整備等を行う。
- (2) 事業期間
令和6年度～
- (3) 6年度事業内容
 - ・収蔵品の高精細デジタル撮影、ガイド機能の強化
 - ・作品・館内案内の多言語化、Wi-Fi整備、キャッシュレス化
 - ・作品展示用可動ケースの改修 等

事業名	国際観光推進事業				
当初予算額	682,729千円	担当課	交流推進部観光振興課(内線3526)、交通政策課(内線2216)		
取組みの方向	外国人観光客の回復・増大を図るため、現地旅行会社や日本政府観光局(JNTO)等と密接に連携し、対象国・地域の最新の動向やニーズ等に応じた戦略的な情報発信・誘客活動を実施するとともに、近隣県等との広域的な連携によるプロモーション活動に取り組む。				
	また、多言語での情報発信や観光案内の充実強化など、外国人観光客の受入環境の向上を図る。				
	指標番号	指標名	基準値(R4年度)	R6年度見込	目標値(R7年度)
121	外国人延宿泊者数	34千人(R4年)	556千人(R6年)	818千人(R7年)	66.6%
事業概要	<p>1. ビジット香川誘客重点促進事業(611,361千円)</p> <p>(1) 事業内容 外国人観光客の来訪を促進するため、観光客増加が期待できる韓国、中国、台湾、香港等、主に東アジアを対象に、観光香川の魅力をPRする等の誘客活動を行う。</p> <p>(2) 事業期間 昭和62年度～</p> <p>(3) 6年度事業内容 現在、直行便が就航しているソウル、上海、台北、香港を中心に誘客活動を行うとともに、将来の定期便化を見据え、タイやベトナムなど東南アジア地域からのチャーター便誘致等に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光キャンペーンの実施 ・旅行雑誌、旅行エージェント招へいなどによる香川の観光資源のPR ・新聞、雑誌、Web等各種メディアを活用した情報発信 ・旅行エージェントへの商品造成働きかけ及び送客支援 ・PRツール(パンフレット・グッズ等)の作成 など <p>2. 国際イベント等を活用した誘客対策事業(7,500千円)(再掲)</p> <p>(1) 事業内容 大阪・関西万博などの国際イベント等を活用し、海外からの誘客、特に欧米豪市場を対象に継続的かつ戦略的な情報発信・誘客対策に取り組む。</p> <p>(2) 事業期間 令和元年度～</p> <p>(3) 6年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・航空会社と連携し、訪日旅行を検討する層に向けたデジタルマーケティング等の実施 ⑨・首都圏や関西圏でのデジタルサイネージ等を活用した情報発信 ⑨・SNSや万博ポータルサイト等を活用した情報発信 <p>3. 外国人観光客受入拠点・受入環境整備事業(63,868千円)</p> <p>(1) 外国人観光案内所運営事業(11,242千円)(再掲)</p> <p>(2) 外国人観光客受入環境向上事業(7,157千円)(再掲)</p> <p>⑨(3) 空港リムジンバスキャッシュレス化支援事業(45,469千円)(再掲)</p>				

事業名	広域観光推進事業					
当初予算額	56,046千円	担当課	交流推進部観光振興課(内線3512)			
取組みの方向	関係する隣県や民間企業等で構成するDMOを通じて、観光情報の発信やプロモーション活動を行い、交流人口の拡大による地域経済の活性化を図る。					
	指標番号	指標名	基準値 (R4年度)	R6年度 見込	目標値 (R7年度)	R6年度 進捗率
	119	県外観光客数	7,770千人 (R4年)	9,370千人 (R6年)	10,171千人 (R7年)	66.6%
	120	延宿泊者数	3,240千人 (R4年)	4,340千人 (R6年)	4,891千人 (R7年)	66.6%
	121	外国人延宿泊者数	34千人 (R4年)	556千人 (R6年)	818千人 (R7年)	66.6%
122	観光消費額	1,077億円 (R4年)	1,151億円 (R6年)	1,189億円 (R7年)	66.1%	
事業概要	<p>1. 癒しの四国観光推進事業 (35,000千円)</p> <p>(1) 事業内容 四国4県と民間企業等で構成する(一社)四国ツーリズム創造機構と連携し、四国への誘客や四国内観光ルートの定着に向けた事業を展開する。</p> <p>(2) 事業期間 平成5年度～</p> <p>(3) 6年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国内大都市圏などからの誘客戦略 ・インバウンド誘客戦略 ・四国の魅力を高める戦略 など <p>2. 瀬戸内ブランド推進事業 (21,046千円)</p> <p>(1) 事業内容 瀬戸内海に面する7県(兵庫県・岡山県・広島県・山口県・徳島県・香川県・愛媛県)と民間企業等で構成する(一社)せとうち観光推進機構と連携し、瀬戸内のブランド化を進め、国内外からの誘客を促進することにより、交流人口の拡大による地域経済の活性化を図る。</p> <p>(2) 事業期間 平成25年度～</p> <p>(3) 6年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Webプロモーション、海外現地プロモーション ・プロダクト開発、販売促進 ・受入環境整備 など 					

事業名	地域公共交通確保維持改善等事業					
当初予算額	1,444,898千円	担当課	交流推進部交通政策課(内線2216)、 健康福祉部健康福祉総務課(内線3363)			
取組みの方向	<p>県全体でネットワークの利便性と結節性の向上を図るため、輸送力、定時性等に優れた鉄道をネットワークの中心に置き、交通結節点におけるバスや自動車などとの乗り継ぎ機能の向上に努めるとともに、鉄道の利用促進方策の効果検証を行い、公共交通の利用をより一層促進する。</p> <p>リニア中央新幹線の新大阪延伸に合わせた四国の新幹線の開業に向けて、啓発活動等に取り組む。</p>					
	指標番号	指標名	基準値 (R4年度)	R6年度 見込	目標値 (R7年度)	R6年度 進捗率
	72	主な公共交通 機関利用者数	31,306千人	35,918人	38,224千人	66.7%
事業概要	<p>1. 地域公共交通確保維持改善事業 (1,439,204千円)</p> <p>(1) 事業内容 離島航路や生活交通路線バスの維持確保、鉄道の安全性の向上など、地域公共交通の確保・維持・改善を図る。</p> <p>(2) 事業期間 昭和32年度～</p> <p>(3) 6年度事業内容</p> <p>① 地域公共交通確保維持事業 (485,785千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域公共交通の維持確保のため、離島航路の維持改善、バス路線の運行費等について補助する。 誰もが安全・安心で快適に利用できるユニバーサルデザインタクシーの普及促進を図るため、タクシー事業者等が導入に要する経費について、モデル事業として補助する。 新・公共交通事業者の自動車運転手を確保するため、二種免許取得費等について補助する。 <p>② 地域公共交通バリア解消促進等事業 (184,250千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 鉄道事業者が行う安全な輸送に必要な設備整備やバリアフリー化に要する経費について補助する。(一部再掲) 新・安全・安定した運行の維持と利便性・快適性の向上による利用者の増加を図るため、ことでの新造車両の設計に要する経費について補助する。(再掲) <p>③ 地域公共交通特別支援事業 (769,169千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 高松市総合都市交通計画推進協議会において策定した「高松市地域公共交通利便増進実施計画」に基づく、ことでん新駅整備等に要する経費について負担する。 四国旅客鉄道(株)が実施する鉄道施設の老朽化対策について補助する。 新・既存の駅トイレの老朽化が著しい駅において、新たなトイレの整備を行う。 <p>2. 四国の新幹線整備啓発事業 (2,600千円)</p> <p>(1) 事業内容 四国が一体となって、国政レベル及び四国内の機運醸成を図ることにより、「四国の新幹線」の整備計画への格上げを目指す。</p> <p>(2) 事業期間 平成27年度～</p> <p>(3) 6年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 四国新幹線整備促進期成会等が実施する啓発活動等について負担する。 <p>3. 公共交通機関調査検討事業 (3,094千円)</p> <p>(1) 事業内容 持続可能な公共交通ネットワークの構築に向け、地域の実情に応じた交通体系の最適化・利便性向上について検討や議論を行うとともに、公共交通の利用促進に取り組む。</p>					

(2) 事業期間

令和4年度～

(3) 6年度事業内容

- ・公共交通の確保・維持などに関する協議会を開催する。
- ・全国の先進事例について勉強会を開催する。
- ・公共交通利用促進イベントを開催する。

事業名	高松空港振興対策事業					
当初予算額	571,067千円	担当課	交流推進部交通政策課(内線2222、2212)			
取組みの方向	本県の産業や観光の振興、拠点性の確保等において、また、広域利用圏に見合った交通結節点として、重要な役割を担っている高松空港が四国の拠点空港として利便性を確保し、さらに発展していけるよう、航空ネットワークの振興等を図る。					
	指標番号	指標名	基準値 (R4年度)	R6年度 見込	目標値 (R7年度)	R6年度 進捗率
	71	定期航空路線 利用者数	133万人	192万人	199万人	89.4%
事業概要	<p>1. 航空ネットワーク振興対策事業(高松空港振興期成会負担金)(374,400千円)</p> <p>(1) 事業内容 高松空港の拠点性や県民の利便性を高めるため、既存航空路線の利用促進及び利便性向上、新規航空路線の誘致等、航空ネットワークの振興を図る。</p> <p>(2) 事業期間 昭和63年度～</p> <p>(3) 6年度事業内容 既存路線の安定運航を図るため、航空会社の運航経費等の助成を行うとともに、利用促進を図るため、路線PRや旅行会社への商品造成の働きかけ等に取り組む。</p> <p>2. 直轄空港整備費負担金(196,667千円)</p> <p>(1) 事業内容 高松空港の機能維持・強化のため、整備に要する費用について、空港法の規定に基づき、その一部を負担する。</p> <p>(2) 事業期間 平成29年度～(滑走路端安全区域整備)</p> <p>(3) 6年度事業内容 国が実施する空港整備事業に係る負担金</p>					

事業名	県産品ブランド化・販売促進事業					
当初予算額	251,475千円	担当課	交流推進部県産品振興課(内線3521)			
取組みの方向	多品目・高品質な県産品の魅力の向上を図り、積極的なトップセールスの実施やアンテナショップを活用した情報発信の強化などにより、販路開拓・拡大を図る。					
	指標番号	指標名	基準値	R6年度見込	目標値(R7年度)	R6年度進捗率
	87	県産品の国内販売額 (県サポート実績)	2,004,239千円 (R2年度)	2,148,000千円	2,364,000千円	40.0%
	88	県産品の海外販売額 (県サポート実績)	290,491千円 (R2年度)	360,000千円	465,000千円	39.8%
	89	県産品の認知度 (重点産品)	24.4% (R2年度)	26.6%	28.8% (R6年度)	-
90	アンテナショップの 販売額(物販)	420,693千円 (R4年度)	440,374千円	452,076千円	62.7%	
事業概要	<p>1. 香川の逸品戦略的販路拡大事業(77,537千円)</p> <p>(1) 事業内容 高品質で優れた県産品の特性を生かし、関係団体や(一財)かがわ県産品振興機構と緊密に連携しながら、総合的な情報発信や販売活動を推進することにより、首都圏・関西圏などの大消費地や、経済成長を続ける近隣アジア諸国などをターゲットに、県産品のブランド力の強化と戦略的な販路開拓・拡大を図る。</p> <p>(2) 事業期間 平成24年度～</p> <p>(3) 6年度事業内容</p> <p>① 県産品販路拡大推進事業(38,513千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小売店、レストラン等での香川フェアの開催 ・卸・仲卸業者の持つ流通ルート等を活用した販路拡大 ・ギフト・通信販売業者との連携強化 ・香川の食材プロモーション事業の実施 <p>② 関西圏における「かがわの食」魅力発信フェア実施事業(再掲)</p> <p>関西圏の外資系ホテル等のレストランにおいて、県産食材を提供する「香川県フェア」を開催</p> <p>③ 海外販路開拓推進事業(32,837千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地での物産展・見本市への出展支援及び代理営業等の活用 ・グローバル企業との連携強化 <p>④ 県産品情報発信強化事業(5,287千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネットによる情報発信の充実 ・香川県オリーブ関連商品認証事業の実施(再掲) <p>⑤ 県産品コンクール開催事業(900千円)</p> <p>2. 「かがわの食」Happyプロジェクト事業(57,090千円)</p> <p>(1) 事業内容 県産品の認知度向上と販路拡大を図るため、国内外からの観光客や県民に対して、本県の食や県産品の情報発信、販売促進等を行う。</p> <p>(2) 事業期間 令和2年度～</p> <p>(3) 6年度事業内容</p> <p>① 観光客「かがわの食」プロモーション事業(5,925千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内飲食店等と連携した県産品メニュー提供 <p>② 「かがわの食」SNS情報発信事業(滞在型観光連携を含む)</p> <p>SNSを活用して、「食」の情報発信を行う。</p>					

② 県民「かがわの食」プロモーション事業 (51,165 千円)

- ・さぬきマルシェ in サンポート開催の支援
- ・全国うどんサミット (仮称) 開催の支援 等

3. 伝統的工芸品等販路拡大事業 (16,073 千円) (再掲)

(1) 事業内容

地場産品の特性を生かし、関係団体と緊密に連携しながら、首都圏などの大消費地や有望な海外市場を対象に、販路拡大や情報発信を展開する。

(2) 事業期間 ①②平成 27 年度～、③令和 5 年度～

(3) 6 年度事業内容

- ① 小売店対策 (11,569 千円)
 - ・首都圏のセレクトショップ等での香川県フェアの開催
- ② 新商流確保対策 (1,404 千円)
 - ・海外盆栽バイヤーの産地招聘及び商談会の実施
- ③ 香川の「BONSAI」ブランディング事業 (3,100 千円)
 - ・EUでの香川の松盆栽等の魅力発信及びブランド化の推進

④ 4. “香川×岡山” 食の大博覧会事業 (24,238 千円) (再掲)

(1) 事業内容

瀬戸内海国立公園指定 90 周年を契機とし、瀬戸内海の地魚や瀬戸内海気候に育まれた農畜産物等の県産品の魅力を伝える食のイベントを、備讃瀬戸に面した岡山県と連携して開催する。

(2) 事業期間 令和 6 年度～

(3) 6 年度事業内容

- ・開催日：令和 6 年 6 月 22 日・23 日
- ・場 所：サンメッセ香川

5. 県産品アンテナショップ運営・機能強化事業 (76,537 千円)

(1) 事業内容

首都圏における県産品のイメージアップや販路拡大、観光情報発信の拠点として「香川・愛媛せとうち旬彩館」の運営を行う。

また、県産品のブランド化と販路拡大を図るため、アンテナショップ「かがわ物産館 栗林庵」及び「香川・愛媛せとうち旬彩館」を拠点に、県産品の効果的な情報発信、魅力ある県産品の掘り起こしや消費者の反応のフィードバック等による、売れる商品づくりを支援する。

(2) 事業期間 ①平成 15 年度～、②平成 25 年度～、③④令和 6 年度

(3) 6 年度事業内容

- ① 「香川・愛媛せとうち旬彩館」の運営 (50,844 千円)
 - ・テナント賃借料
 - ・運営協議会県負担金
 - ・首都圏アンテナショップとの連携
- ② アンテナショップを活用した県産品のブランド化と販路拡大 (13,133 千円)

④ ③ 栗林庵リニューアル事業 (10,714 千円) (再掲)

- ・利用者の利便性を図り、付加価値の高い商品を強く訴求するため、リニューアルを行う。

④ ④ 期間限定大阪アンテナショップ設置事業 (1,846 千円) (再掲)

- ・大阪市内において、期間限定 (2 週間程度) のアンテナショップを開設